

医療行動科学 6

3 年次 後学期	授業科目責任者：伊藤 孝訓（歯科総合診療学）
学習の目標 (GIO)	<p>医療は、単に疾患だけを診るのではなく、生物・心理・社会的存在として、ひとりの人間としての患者を理解し、治療にあたる全人的医療の必要性が今日求められている。また、治療の対象は慢性疾患や生活習慣病の治療と予防が主となり、患者のライフサイクルに応じたセルフケア重視へと移行しつつある。</p> <p>医療は患者と医療者が協働する時代といわれ、"patient-centered medicine" を意識した医師中心、患者中心を越えた第3の枠組みとして "relationship-centered care" という概念が提示された。"relationship-centered care" とは、様々な「関係」を中心にヘルスケアを構築するという考え方である。（宮田靖志 / 北海道大学病院）</p> <p>患者の視点からみた病院の診療システム、来院した初診患者の心情を知ること、医療者スタッフの態度等を見学することによって、患者-医療者関係についてより深く考え、自らの行動指針を整理、決定する。さらに、早い時期に付属病院において、実際に患者や医療者と接触する機会は、臨床歯科医学へ興味を持たせ、勉学への意欲を高めるために有用である。</p>
授業担当者	伊藤孝訓（歯科総合診療学）、多田充裕（歯科総合診療学）、内田貴之（歯科総合診療学）、和田守康（病院長、再生歯科治療学）、河相安彦（学務委員会副委員長、有床義歯学）
教科書	必要に応じてプリントを配布する。
参考図書	人間学入門（日本医学教育学会、南山堂） 患者と医師のコミュニケーション（石川ひろの、武田裕子訳、篠原出版新社） その他随時紹介する。
実習器材	SGD はノートパソコンを使用するので班毎に用意すること。
評価方法 (EV)	<p>講義：授業時間内に行う平常試験（60%）、制作物・体験学習レポート（30%）、受講態度（10%）をもって総合評価（最終評価）する。</p> <p>平常試験の結果に応じて、補講または再試験等の措置を講じることがある。</p> <p>受講態度は出席することが前提として与えられ、講義・演習参加への積極性を評価対象とする。</p> <p>授業時間数の 1/5 以上を欠席した場合、成績評価は 0 ~ 60 点とする。</p>
学生への メッセージ オフィスアワー	早い時期に病院実習を体験するので医療について深く考えてみましょう。病院体験実習は H26.1.7 に集中して実施しますので、体調管理等に気を付けて下さい。E-mail(mas-shindan@ml.nihon-u.ac.jp) による質問を受け付ける。

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略 (SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
9月30日(月) 9:00 ~ 10:30	ガイダンス	<p>【準備学習項目】 歯科治療の社会的特性について説明できる。</p> <p>【講義】 301 教室</p> <p>【学習内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 授業に進め方、評価について説明できる。 2. 医療者の患者に接する適切な態度を説明できる。 3. 病院における患者の心情について説明できる。 4. 患者満足度に関わる要因について説明できる。 <p>A-1 ~ 7 / 必 -1-A,B, 必 -2-A,B,C,D</p>	伊藤孝訓
10月7日(月) 9:00 ~ 10:30	対人関係教育(1)	<p>【準備学習項目】 患者に対する適切な態度を説明できる。</p> <p>【SGD】 第2実習室</p> <p>【学習内容】 テーマ： 第一印象 メッセージ不一致</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 患者が望む歯科学生の姿を説明できる。 2. 正しい言葉遣いと挨拶ができる。 3. 第一印象が他人に与える影響を説明できる。 4. 言語・非言語・準言語コミュニケーションをできる。 <p>A-1 ~ 7 / 必 -1-A,B, 必 -2-A,B,C,D</p>	伊藤孝訓 内田貴之
10月21日(月) 9:00 ~ 10:30	対人関係教育(2)	<p>【準備学習項目】 患者に対する適切な態度を説明できる。</p> <p>【SGD】 第2実習室</p> <p>【学習内容】 テーマ： あなたが受けた医療体験 同情と共感の違い</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 患者が抱く安心感への配慮ができる。 2. 患者のプライバシーへの配慮ができる。 3. 患者と医療者の立ち位置を説明できる。 <p>A-1 ~ 7 / 必 -1-A,B, 必 -2-A,B,C,D</p>	伊藤孝訓 内田貴之

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
10月28日(月) 9:00 ~ 10:30	対人関係教育(3)	【準備学習項目】 患者に対する適切な態度を説明できる。 【SGD】 第2実習室 【学習内容】 テーマ： 指導と援助の違い 価値観 1. 望ましい対人関係能力を概説できる。 2. 指導と援助の違いを説明できる。 3. 価値観の違いの存在を説明できる。 4. 上手は傾聴の仕方、質問の仕方を実施できる。 A-1 ~ 7 / 必 -1-A,B, 必 -2-A,B,C,D	伊藤孝訓 内田貴之
11月11日(月) 9:00 ~ 10:30	体験学習前教育(1) 付添想定ロールプレイ - シナリオ作成 -	【準備学習項目】 患者に対する適切な態度を説明できる。 【SGD】 第2実習室 【学習内容】 テーマ：付添実習を想定したロールプレイ(シナリオ作り) 1. 患者の望む歯科学生の姿を説明できる。 2. 挨拶ができる。 3. 正しい言葉遣いができる。 4. 患者の抱く安心感への配慮ができる。 5. 患者のプライバシーへの配慮ができる。 6. 患者とのコミュニケーションができる。 A-1 ~ 7 / 必 -1-A,B, 必 -2-A,B,C,D	伊藤孝訓 内田貴之
11月18日(月) 9:00 ~ 10:30	体験学習前教育(2) 付添想定ロールプレイ - シナリオ作成 -	【準備学習項目】 患者に対する適切な態度を説明できる。 【SGD】 第2実習室 【学習内容】 テーマ：付添実習を想定したロールプレイ(シナリオ作り) 1. 患者の望む歯科学生の姿を説明できる。 2. 挨拶ができる。 3. 正しい言葉遣いができる。 4. 患者の抱く安心感への配慮ができる。 5. 患者のプライバシーへの配慮ができる。 6. 患者とのコミュニケーションができる。 A-1 ~ 7 / 必 -1-A,B, 必 -2-A,B,C,D	伊藤孝訓 内田貴之
11月25日(月) 9:00 ~ 10:30	体験学習前教育(3) 付添想定ロールプレイ - ロールプレイ発表 -	【準備学習項目】 患者に対する適切な態度を説明できる。 【SGD】 301教室 【学習内容】 テーマ：付添実習を想定したロールプレイ(シナリオ作り) 1. 患者の望む歯科学生の姿を説明できる。 2. 挨拶ができる。 3. 正しい言葉遣いができる。 4. 患者の抱く安心感への配慮ができる。 5. 患者のプライバシーへの配慮ができる。 6. 患者とのコミュニケーションができる。 A-1 ~ 7 / 必 -1-A,B, 必 -2-A,B,C,D	伊藤孝訓 内田貴之
12月2日(月) 9:00 ~ 10:30	平常試験1		伊藤孝訓 内田貴之
12月9日(月) 9:00 ~ 10:30	付属病院システム	【準備学習項目】 歯科医療の構造を概説できる。 【講義】 301教室 【学習内容】 1. 付属病院の診療システムを説明できる。 2. 患者の流れを説明できる。 3. 歯科医療に関わる専門職を説明できる。 A-1 ~ 7 / 必 -1-A,B, 必 -2-A,B,C,D	和田守康
12月16日(月) 9:00 ~ 10:30	付属病院	【準備学習項目】 病院コンポーネント, 配置を説明できる。 【講義】 301教室 【学習内容】 1. 付属病院の配置図を説明できる。 2. 患者の流れを説明できる。 3. 歯科医療に関わる専門職を説明できる。 A-1 ~ 7 / 必 -1-A,B, 必 -2-A,B,C,D	内田貴之

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
12月21日(土) 9:00 ~ 10:30	休講1 振替日:平成26年1月7日(火)9:00 - 16:10 患者付添実習	【準備学習項目】 1. 付属病院の配置図を説明できる。 2. 患者の流れを説明できる。 3. 歯科医療に関わる専門職を説明できる。 4. 適切な患者対応について説明できる。 【実習】 付属病院 【学習内容】 本学付属病院において患者付添実習を実施する。 1. 医療系大学生として具有すべきマナーや態度を実践する。 2. 患者と長時間接することにより、患者の心情に理解し、考えを深める。 3. 口腔疾患に悩む患者の気持ちを理解する。 4. 担当医の患者に対する態度を見学し、歯科医としてのあるべき態度が深く考える。 5. よき歯科医となるべき勉強する動機付けに役立てる。 6. 医療現場におけるコミュニケーション力の重要性を理解する。 7. 患者と共に大学病院の外来診療システムをみて、受診上の利点や問題点を知る。 A-1 ~ 7 / 必-1-A,B, 必-2-A,B,C,D	伊藤孝訓 河相安彦 内田貴之 和田守康 多田充裕
1月20日(月) 9:00 ~ 10:30	体験の振り返り	【準備学習項目】 病院体験を整理して振り返る。 【SGD】 第2実習室 【学習内容】 1. 患者の視点から病院設備、システム、医療者の対応を考え説明できる。 2. 患者の個性や価値観について説明できる。 3. 医療に関わるスタッフの意識と行動を観察し、自らの行動の糧にできる。 4. 病院で体験した事象をリフレクション(振り返ること)することができる。 A-1 ~ 7 / 必-1-A,B, 必-2-A,B,C,D	伊藤孝訓 内田貴之
1月27日(月) 9:00 ~ 10:30	体験実習のまとめ	【準備学習項目】 病院実習で得た知識を説明できる。 【SGD】 301教室 【学習内容】 1. 患者の視点から感じた病院設備、システムの問題点を説明できる。 2. 患者の視点から感じた医療者の対応を説明できる。 3. 患者の個性や価値観について説明できる。 4. 体験から得た知識を自分の行動に生かすことができる。 A-1 ~ 7 / 必-1-A,B, 必-2-A,B,C,D	伊藤孝訓 内田貴之
1月29日(水) 9:00 ~ 10:30	休講2 振替日:平成26年1月7日(火)9:00 - 16:10 患者付添実習	【準備学習項目】 1. 付属病院の配置図を説明できる。 2. 患者の流れを説明できる。 3. 歯科医療に関わる専門職を説明できる。 4. 適切な患者対応について説明できる。 【実習】 付属病院 【学習内容】 本学付属病院において患者付添実習を実施する。 1. 医療系大学生として具有すべきマナーや態度を実践する。 2. 患者と長時間接することにより、患者の心情に理解し、考えを深める。 3. 口腔疾患に悩む患者の気持ちを理解する。 4. 担当医の患者に対する態度を見学し、歯科医としてのあるべき態度が深く考える。 5. よき歯科医となるべき勉強する動機付けに役立てる。 6. 医療現場におけるコミュニケーション力の重要性を理解する。 7. 患者と共に大学病院の外来診療システムをみて、受診上の利点や問題点を知る。 A-1 ~ 7 / 必-1-A,B, 必-2-A,B,C,D	伊藤孝訓 河相安彦 内田貴之 和田守康 多田充裕
2月3日(月) 9:00 ~ 10:30	平常試験2		伊藤孝訓 内田貴之

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
2月10日(月) 9:00 ~ 10:30	休講3 振替日：平成26年1月7日(火)9:00 - 16:10 患者付添実習	【準備学習項目】 1. 付属病院の配置図を説明できる。 2. 患者の流れを説明できる。 3. 歯科医療に関わる専門職を説明できる。 4. 適切な患者対応について説明できる。 【実習】 付属病院 【学習内容】 本学付属病院において患者付添実習を実施する。 1. 医療系大学生として具有すべきマナーや態度を実践する。 2. 患者と長時間接することにより、患者の心情に理解し、考えを深める。 3. 口腔疾患に悩む患者の気持ちを理解する。 4. 担当医の患者に対する態度を見学し、歯科医としてのあるべき態度が深く考える。 5. よき歯科医となるべき勉強する動機付けに役立てる。 6. 医療現場におけるコミュニケーション力の重要性を理解する。 7. 患者と共に大学病院の外来診療システムをみて、受診上の利点や問題点を知る。 A-1 ~ 7 / 必-1-A,B, 必-2-A,B,C,D	伊藤孝訓 河相安彦 内田貴之 和田守康 多田充裕